

個人投資家サイトの 情報設計トレンド2025

incdesign inc.

わかりやすく、おもしろく。



役割の転換：「情報倉庫」から「エンゲージメント・ハブ」へ

かつての役割



情報倉庫

企業情報や財務データを網羅的に掲載することがゴール。

- 現在、基本データはYahoo!ファイナンスや四季報オンラインで確認可能。

これからの役割



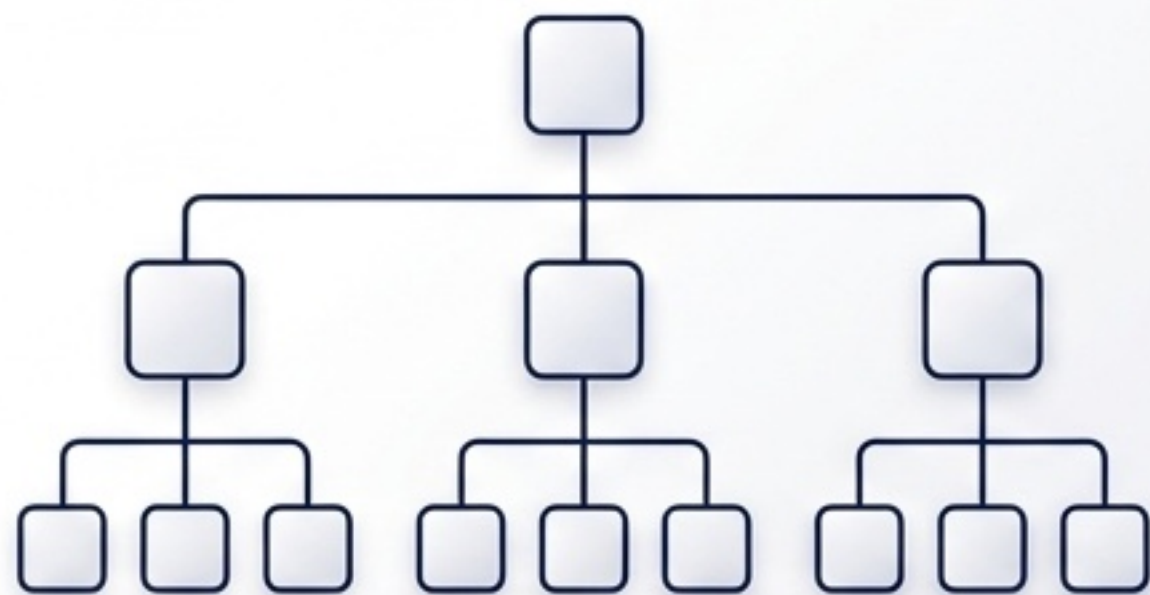
価値と納得の提供

外部サイトでは得られない「企業の本質的な価値」を伝える。

- 長期的なエクイティストーリー
- 投資家との対話姿勢

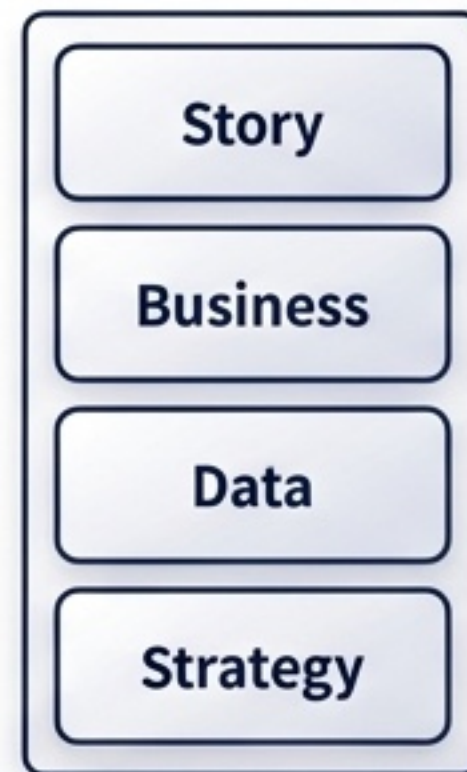
新たなスタンダード：ランディングページ（LP）型サイト

リンク集型 (Link Collection Type)



階層が深く、全体像が見えにくい

ランディングページ型 (Landing Page Type)



スクロールのみで全体を把握

途切れることなくストーリーを伝達可能。

なぜ今、ランディングページ型が選ばれるのか

1. 初心者の「迷い」を解消



情報の優先順位を視覚的に提示。「何を見ればいいのか分からない」問題を解決し、迷わず読み進められる。

2. スマホ体験の向上



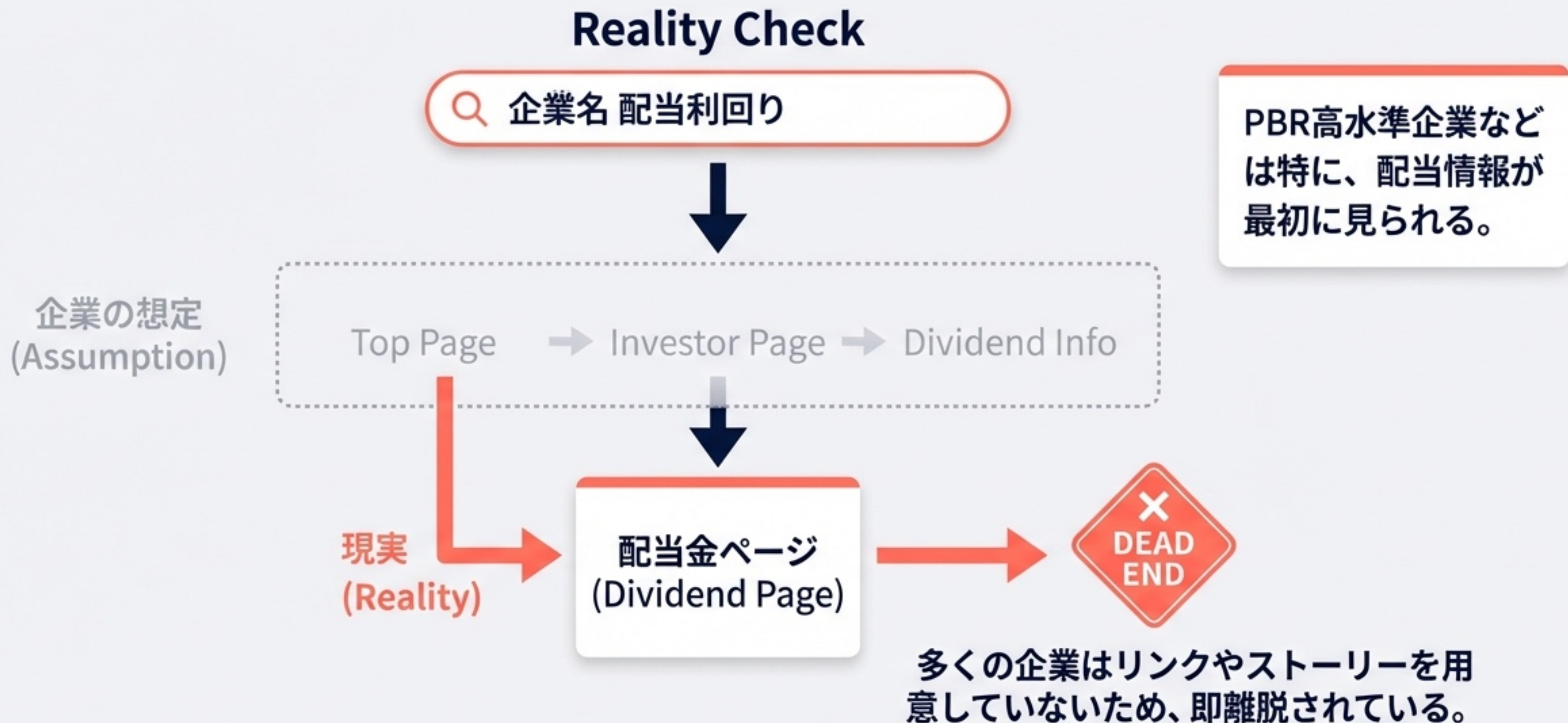
何度もページ遷移（タップ→読み込み）をするストレスを排除。スクロールだけで情報を取得できる。

3. ストーリーの一貫性



企業理解 → 事業内容 → 財務情報 → 投資判断。
この流れを分断せず、一気通貫で伝えることができる。

課題：想定と異なる「実質的なランディングページ」



避けるべき「情報の袋小路」とユーザビリティの罠

過度なPDF依存 (Excessive PDF Dependency)



- スマホ閲覧負荷が高い (DL→別アプリ)
- 検索エンジンに評価されにくい
- ページ内検索が困難

深すぎる階層構造 (Too Deep Hierarchy)



- クリック数が多く、たどり着けない
- スマホでは「戻る」操作も手間
- 途中で離脱の原因となる

解決策: アクセスの多い情報 (配当、株価、業績) はHTML化し、浅い階層またはLP内に配置する。

戦略：ダイレクトアクセスを「ストーリー」への入り口に変える

Story Flow (Linear)



単発のデータ確認で終わらせず、自然にストーリーへ引き込む。

アナリティクス解析：投資家の「本当の行動」を可視化する

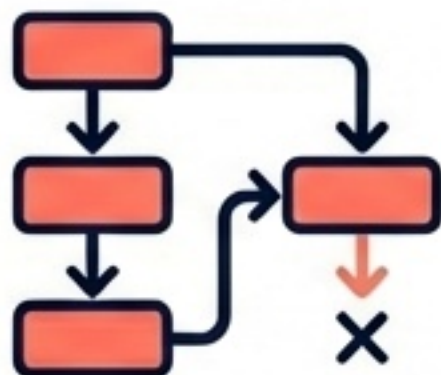
課題発見のための4つの分析視点



1. 流入キーワード
どのような検索ワードで訪問しているか？



2. ランディングページの特定
どのページが実質的な入り口か？（トップとは限らない）



3. ページ遷移
どこへ移動し、どこで離脱しているか？



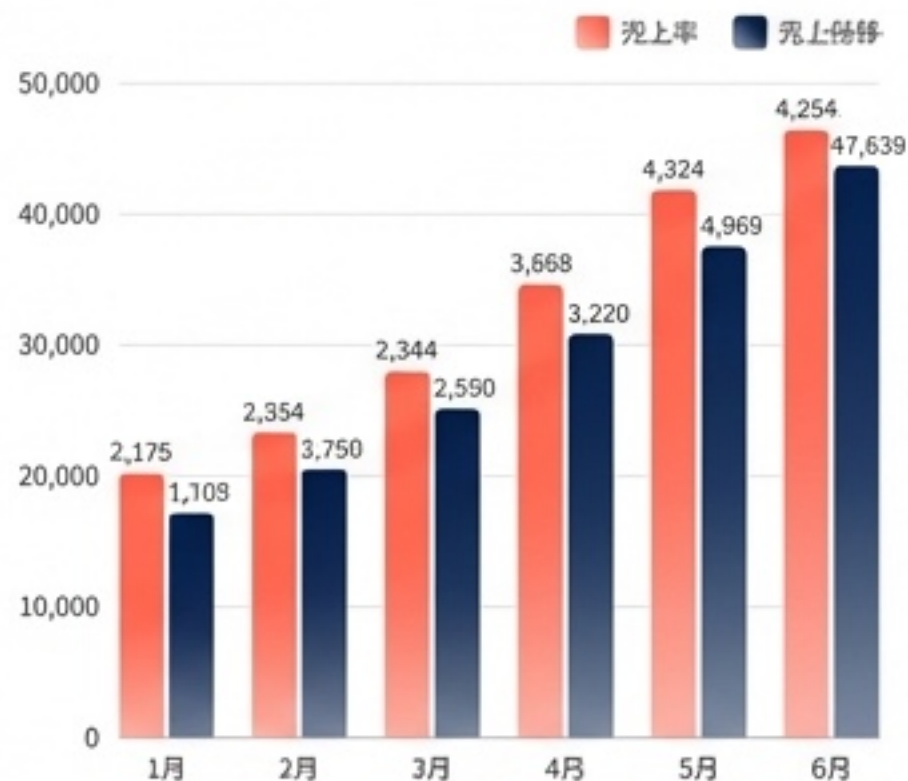
4. デバイス分析
PCとスマホで行動パターンに違いはあるか？

想定導線と実際の行動のズレ（Gap）こそが、最大の改善ポイント。

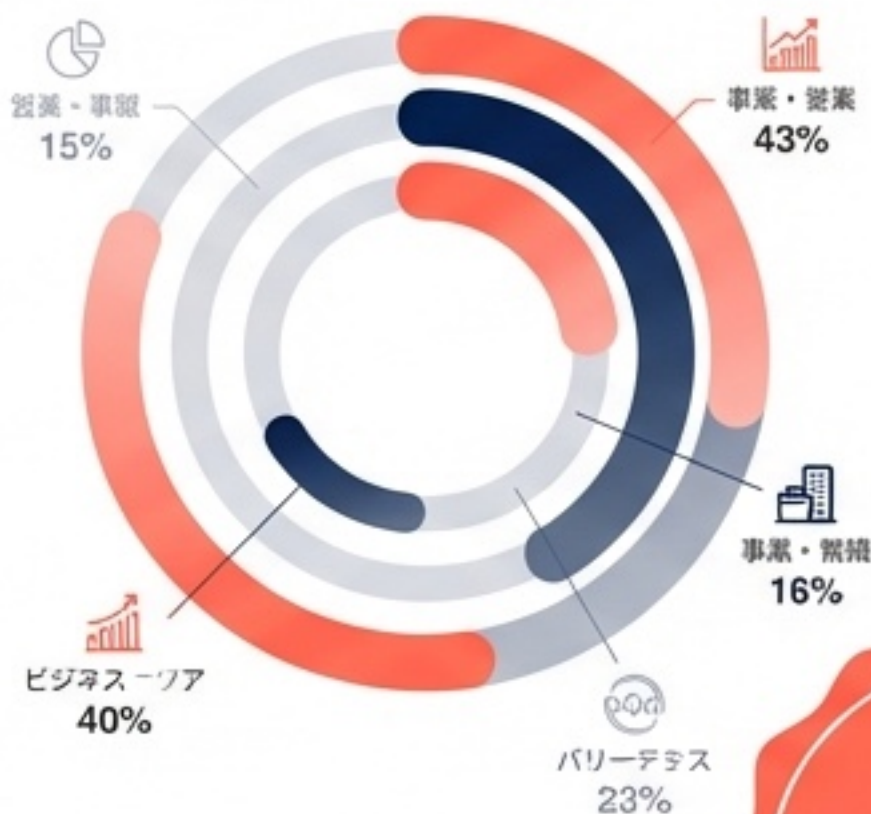
ビジュアル重視の情報設計：インフォグラフィック化

Show, Don't Just Tell. (図解・グラフ > 説明文)

売上推移



事業ポートフォリオ



数値データ:
売上推移、利益率、
配当推移をグラフ化

ビジネスモデル:
事業ポートフォリオ、
バリューチェーンを図解化

直感的な
理解を促進

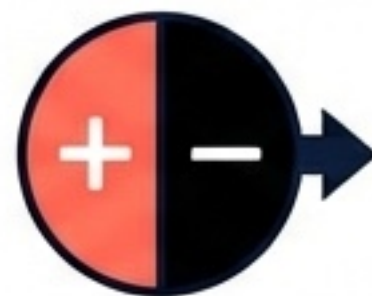
アクセシビリティ：誰にでも伝わるユニバーサルな設計

Noto Sans JP、Helvetica Now Display



リード文の設置

セクションごとに導入文を入れ、
何の情報かテキストで説明する
(SEO/理解補助)。



色に依存しない

「赤字・黒字」を色だけで区別
せず、記号 (+/-) や形状でも示
す。



正しいマークアップ

HTMLの表構造を正しく使い、
スクリーンリーダーに対応させる。

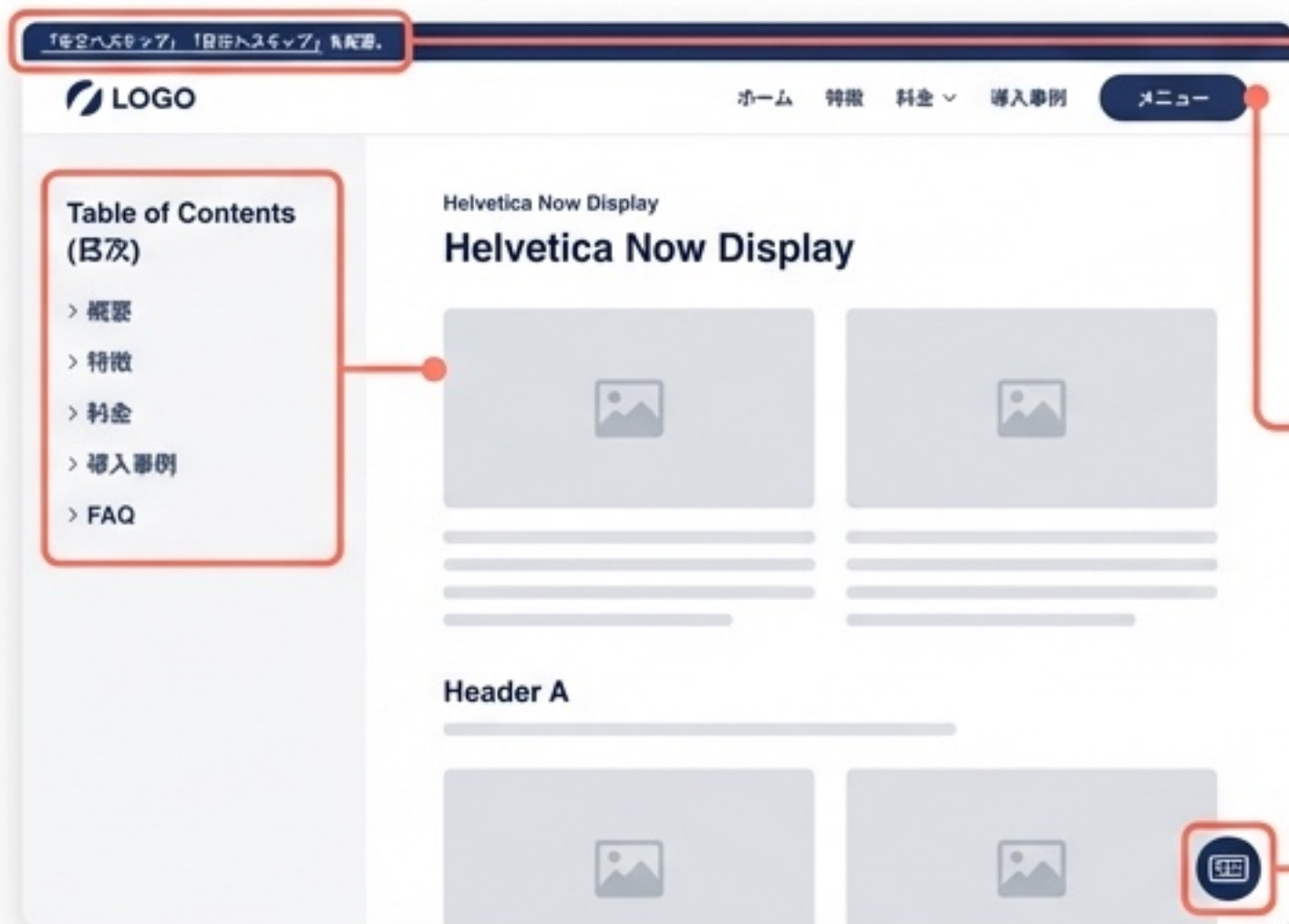


認知特性への配慮

視覚優位な人、言語優位な人の
両方に配慮する。



ナビゲーション：長尺ページでも迷わせない工夫



Page Anchor Links（目次）

LP型は情報量が多いため、目次の設置を標準化。



Skip Links

「本文へスキップ」「目次へスキップ」を配置。



Keyboard Navigation

Tabキー移動やEnterキーでのジャンプに対応。

スクロールだけでなく、ピンポイントで目的の情報へ飛べる設計。



快適な閲覧
体験を提供

モバイルファースト：「対応」から「最適化」へ



Tap Targets

指で押しやすいサイズ（44px
以上推奨）。



Performance

画像遅延読み込み、不要スクリ
プト削除による高速化。



Text Reflow

文字サイズ変更設定に対応。

コンテンツの深化：対話姿勢を示すFAQと用語集

企業理解を深め、双方向コミュニケーションの姿勢を示す。



基本情報

- 株式購入法、配当受取、総会参加法。



企業固有の質問（高付加価値）

- 海外展開のリスク、環境規制への対応、技術的優位性。



IR活動

- 説明会の有無、問い合わせ窓口。

投資家の疑問を先回りして解消することで、信頼性を向上させる。

結論：継続的な改善サイクルを回す

1. Analyze (分析)

データ（キーワード、閲覧ページ、離脱点）を見る。

3. Improve (改善)

LP化、HTML化、導線改善
を実行する。

2. Hypothesize (仮説)

投資家の「意図」と「行動」
のズレを見つける。



IR活動の
質を高める